

公益財団法人斎藤茂吉記念館平成28年度事業計画

1, 公益事業

(1) 斎藤茂吉に関する情報・資料等の展示(斎藤茂吉記念館の公開)事業

ア, 常設展示 - 常設展示室「茂吉の生涯とその作品」展

斎藤茂吉の生涯を伝える自筆書画・原稿・著書・遺品などのほか、同時代の文人等の作品展示・解説を行うとともに、茂吉を深く理解するための編年的構成・配置に重点を置く展示を実施する。

イ, 常設展示 - 集会室「斎藤茂吉晩年の居室-茂吉終焉とその家族たち」展

斎藤茂吉が死去した居間・書斎(晩年の居室)の復元展示、茂吉晩年の様子と密接にかかわる家族など周辺の人々の紹介、関連資料の展示を実施する。(映像・情報検索装置等の継続活用)

ウ, 常設(映像)展示 - 映像展示室「斎藤茂吉の世界とその時代」

斎藤茂吉の生涯を概観し常設展示資料を補足するための展示映像について、定期的上映(約18分間)を実施する。(前年度更新のデジタルハイビジョン映像の継続上映)

※映像解説資料「映像に出てくる斎藤茂吉のうた」を室内に配置(常時)。

エ, 特別展示 - 常設展示室の一部利用「斎藤茂吉短歌文学賞」

斎藤茂吉短歌文学賞の発足から現在に至るまでの経過の紹介、各回の受賞者とその作品の展示を行う。

オ, 特別展示 - 館内ロビーの利用「短歌雑誌(アララギ系を中心として)」「斎藤茂吉の歌碑」

アララギ後継誌・同系列誌等の短歌雑誌の展示(見学者閲覧可)と、斎藤茂吉歌碑の情報(各地の建立状況等)提供等のための展示を行う。

カ, 特別展 - 守谷夫妻記念室「茂吉と絵画/西洋美術に見る写生」

斎藤茂吉の「アララギ」表紙画解説原稿の展示を中心として、茂吉の作歌姿勢の根幹に触れながら、絵画との関係などを示す作品・関連資料を紹介し、茂吉作品に対する理解を深めるために実施する。

※会期：平成28年4月17日(日)から同年6月30日(木)まで

○第42回斎藤茂吉記念全国大会(平成28年5月15日)開催時の斎藤茂吉記念館見学行事の時間帯において、館長ギャラリートークを行う。

キ, 夏季特別企画展「山。-茂吉が見た原風景-」公開！山城屋(実弟高橋四郎兵衛)旧蔵の品々

ふるさとの自然・風土を生涯愛し続けた斎藤茂吉が、特に敬愛した蔵王・出羽三山をはじめとする山形県内の名峰や生地近くの里山などに思いを馳せ、作風に生かし詠み込んだ作品を鑑賞しながら、今の豊かな自然を改めて捉え再認識するため実施する。展示作品は、斎藤茂吉の実弟(旧山城屋旅館主人：高橋四郎兵衛)旧蔵品より本展のテーマに沿ったものを中心とし、その一般公開を含めた内容とする。

※会期：平成28年7月17日(日)から同年9月22日(木/祝日)まで

○「描いてみよう《山》」スケッチコーナーの設置

夏休み期間中の会期に伴う関連企画として、就学児童・生徒の入館者(希望者)を対象に、館周辺の山々などを題材としたスケッチを描いてもらうための画材を提供し、提出者には賞品進呈・スケッチ画の館内壁面掲示等を行う。

○7/17オープニングイベント(ギャラリートーク・軽音楽&交流会など)

本展および斎藤茂吉記念館の周知などのため、斎藤茂吉の親族・資料提供者などを招いて、広く一般市民などから参加を募り、会期初日にオープニングイベントを実施する。

ク, 特別展「茂吉と戦争」

未刊に終わった斎藤茂吉の幾つかの戦争詠歌集の原稿展示を中心として、その中から抽出さ

れ同時代の既刊歌集に収められるに至った作品の経緯など、歌集と原稿を対比しながら茂吉の歌を探求するとともに、原稿にのみ確認可能な作品配列を明確化して紹介するため実施する。

※会期：平成28年10月1日(土)から同29年3月31日(金)まで

ケ、展示情報等音声解説機器「音声ガイド」設備設置

施設概要・展示内容・作品鑑賞等の情報提供による入館者のサービス向上等を目的とした機器設備(20台)の継続設置と有料貸出を実施する。

※機器利用時においてプログラムガイドの配布を行う。

(2) 資料の収集保存・整理と調査・報告事業

ア、資料等の収集と収蔵品管理のための台帳等整備

斎藤茂吉を中心とした作品・資料等の収集、寄託品を含む収蔵品を円滑に管理・活用するための詳細調査と台帳整理、資料等データ検索のための諸情報整備を行う。

イ、展示活用のための収蔵資料の修復(修繕)等の実施

斎藤茂吉などの主要資料で、これから館内展示の核となる作品・資料の活用のため、収蔵品等(墨書作品・映像資料)の修復と修繕などを行う。

ウ、短歌・斎藤茂吉関連刊行物の調査と資料収集

県内短歌関連刊行物(歌集・歌論集等)と斎藤茂吉と親交した文人等の著作物収集を行う。

エ、斎藤茂吉に関する調査研究・啓発・年次報告等のための印刷物

◎「公益財団法人斎藤茂吉記念館年報 通巻第31号」(平成27年度)

諸事業年次報告冊子として、平成28年12月上旬を目処に発刊する。

◎館報「茂吉記念館だより 第19号」

普及・研究冊子として、外部研究者等の寄稿を中心に平成28年12月上旬を目処に発刊する。

(3) 学芸及び文化振興のための普及事業

ア、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール(共催)

◎平成27年度第13回応募作品における最優秀作品(6作品)の表彰(最優秀賞受賞者の表彰)

第42回斎藤茂吉記念全国大会開催時の平成28年5月15日(日)に表彰式を実施する。

◎第14回短歌作品募集と選考(作品選歌)

小・中・高校の児童・生徒を対象とした短歌作品の応募要項策定・募集(学校単位の応募)と、選考委員(第1次・第2次)による作品選考(最優秀・優秀・入選作品)を実施する。

◎入選作品集発刊 入選作品集「桜実(Sakurago)」

第14回(平成28年度)最優秀・優秀・入選作品全200首・選考委員の選評・最優秀作品受賞のことば等掲載、平成29年3月中旬に発刊する。

◎最優秀作品掲示(斎藤茂吉記念館内ロビー)

第13回(平成27年度)最優秀作品(小・中・高校各部門2首/計6首)と事業概要を掲示する。

イ、公開講座

◎斎藤茂吉記念館(第8・9・10回)定例歌会

斎藤茂吉記念館の周知・誘客と短歌実作の向上等を目的に、超結社の歌会形式による定期的歌会を、平成25年度からの継続事業として年度内3回(第8・9・10回)を実施する。

日時：○第8回：平成28年4月24日(日)午後1時～午後3時 ※閉会后館長ギャラリートークの実施

○第9回：平成28年8月28日(日)午後1時～午後3時 ※閉会后館長ギャラリートークの実施

○第10回：平成28年11月6日(日)午後12時30分～午後4時(含：懇親会行事)

会場(各回共)：斎藤茂吉記念館内集会室

作品総評(各回共)：秋葉四郎氏(斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

運営協力(各回共)：上山市内在住歌人(司会進行・記録等)

定員(各回共)：50人(有料/資料代実費/斎藤茂吉記念館入館料金含/第10回懇親会費別途徴収)

◎出張(出前)講座

県内諸団体(非営利)主催の講演会・研修会等における斎藤茂吉及び短歌(作歌)等を学習テーマとした際の講師派遣を行う。(年度内随時受付) *講師:斎藤茂吉記念館館長・同職員

ウ、茂吉短歌ポスト

広く短歌を普及するため「短歌ポスト」を通年設置(投稿受付)するとともに、投稿用紙の作成・配布(観光施設等)、投稿作品の選歌(50首を目処に年度内3回程度)と入選者公表、作品集の発刊、第45回かみのやま温泉全国かかし祭会期中の特別投稿箱かかしの出品(上山市民公園内にて平成28年9月)を実施する。

エ、ホームページ

斎藤茂吉記念館・斎藤茂吉の諸情報の提供、主催等諸事業に関する情報発信等を目的として継続設置と定期的情報更新を行う。URL <http://www.mokichi.or.jp/>

(4) 歌会及び記念事業等、斎藤茂吉の業績顕彰事業

ア、斎藤茂吉記念全国大会(共催)

斎藤茂吉の業績顕彰と学芸文化の振興のため、斎藤茂吉記念全国大会と関連事業として斎藤茂吉記念歌集の各事業を実施する。

◎第42回斎藤茂吉記念全国大会

平成28年5月15日(日)午前9時から午後7時までの時間帯において諸事業を実施する。
○茂吉のふるさと巡り「墓前行事(宝泉寺)・金瓶散策」○斎藤茂吉記念館見学(有料)、○第27回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(贈呈/選考経過報告/受賞者挨拶)・○平成27年度第13回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞作品表彰式(受賞対象者6人/選考委員経過報告)・○記念講演会(講師:小島ゆかり氏/演題「茂吉、生き物の歌」90分)(入場無料)会場:三友エンジニア体育文化センター(上山市体育文化センター)エコーホール、○記念レセプション(有料)会場:ニュー村尾
※大会事業(記念講演会)実施に伴う周知徹底と参加者募集のためのチラシ作成・配布を行う。(申込締切日の4月末日まで)

◎斎藤茂吉記念歌集第42集

一般作品及び児童・生徒秀歌作品(第13回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品)を収載し発刊(平成28年5月14日/斎藤茂吉生誕日)する。※第42回斎藤茂吉記念全国大会開催時において墓前(金瓶:宝泉寺)に供え、投稿者には全国大会参加時及び郵送等により配布する。

◎第28回斎藤茂吉短歌文学賞事業 山形県と共催事業として実施する。

◎第43回斎藤茂吉記念全国大会事業(共催)

実施要項策定及び参加募集と周知(チラシ・ポスター作成)、参加者の増加を目指した新たな行事等の企画検討、同記念歌集第43集の投稿募集と周知・歌集発刊準備(編集)を行う。

※開催予定日:平成29年5月14日(日)

イ、第50回(記念)茂吉忌合同歌会(共催)

斎藤茂吉の顕彰と県内歌壇等の振興・交流等を図るための茂吉を追悼する超結社の歌会として、茂吉の命日に近い日曜を開催日とし毎年継続的に行っているが、第50回の節目を迎えるにあたり記念行事として実施する。

※開催予定日:平成29年2月26日(日)午後～、会場:三友エンジニア体育文化センター(上山市体育文化センター)、実施内容:記念歌会参加と作品の募集・第50回記念歌集の発刊・記念講演(対談)・選者講評・特選入選者表彰等

(5) 関連団体等の文化活動に対する協力

◎かみのやま博物館連絡会(上山市内博物館3館)事業実施

3館共同印刷物の発行と各館有益な共催事業を企画し実施する。

※新規共同企画事業の検討、文芸誌等に対する情報提供(広告枠掲載)

◎各地関連施設の企画展及び刊行物発刊等に伴う情報・資料提供等の協力

博物館等関連施設の企画展開催、自治体・出版報道機関・短歌団体・個人等からの情報・資料提供(出品)・調査・執筆等の要請に対する協力を行う。(年度内随時)

2, 物販事業

公益事業の推進に資するための斎藤茂吉記念館内における物販事業

収蔵・展示資料等に関連した自主作製品の販売と、見学者に有益な資料を供するための委託販売を実施する。

※販売実績向上を目指した新規商品の調査・開発と絶版品の再製品化等の検討を行う。

3, 法人運営及び施設管理事業

(1) 法人運営

ア、公益財団法人斎藤茂吉記念館大使の任命

斎藤茂吉並びに斎藤茂吉記念館の普及・周知等のために、斎藤茂吉の親族を対象とした大使の任命について、前年度の任期満了(平成26年度～同27年度末日)に伴い継続任命(2年間)を行う。

※任命対象者(斎藤茂吉の孫)2氏：斎藤茂太氏長男 斎藤茂一氏・北杜夫氏長女 斎藤由香氏

イ、斎藤茂吉記念館賛助会の事業化計画の推進

斎藤茂吉記念館の普及と運営の安定化を促進することなどを目的として、運営協力会員勧誘のための斎藤茂吉記念館賛助会組織を発足するための事業化計画を推進する。

(2) 施設管理等の拡充事業

ア、斎藤茂吉記念館施設設備の整備等の実施

◎建物の老朽化に伴う修繕箇所の調査・工事計画の策定のための調査等

◎建物設備改修(障がい者対応・バリアフリー化)のための調査・工事計画策定

◎斎藤茂吉記念館開館50周年を記念した館内展示施設設備リニューアル計画策定に伴う調査等

◎斎藤茂吉記念館周辺及び市内要所における案内表示板の設置整備・修繕等の実施

◎みゆき公園内設置の「箱根山荘の勉強部屋」上屋内における記念碑設置(遺族からの譲渡/箱根強羅からの移設)

イ、管理規則第3条第1項に基づく休館日「7月第2週目の7日間」の利用

※休館日：平成28年7月3日(日)から7月9日(土)まで

◎館内収蔵庫及び収蔵資料のくん蒸の実施

◎展示資料等の整備、映像・音声解説装置等の点検整備

◎展示照明器具類の消耗品等の交換・展示ケース等清掃